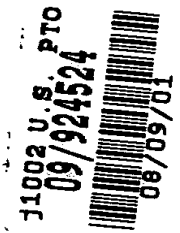


500.40472X00

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant(s): MATSUMOTO, et al.
Serial No.: Not assigned
Filed: August 9, 2001
Title: METHOD FOR PROVIDING ADVERTISEMENT CONTENTS
Group: Not assigned



LETTER CLAIMING RIGHT OF PRIORITY

Honorable Commissioner of
Patents and Trademarks
Washington, D.C. 20231

August 9, 2001

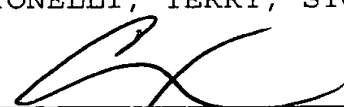
Sir:

Under the provisions of 35 USC 119 and 37 CFR 1.55, the applicant(s) hereby claim(s) the right of priority based on Japanese Patent Application No.(s) 2000-332388 filed October 31, 2000.

A certified copy of said Japanese Application is attached.

Respectfully submitted,

ANTONELLI, TERRY, STOUT & KRAUS, LLP



Carl I. Brundidge
Registration No. 29,621

CIB/amr
Attachment
(703) 312-6600

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年10月31日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-332388

出 願 人

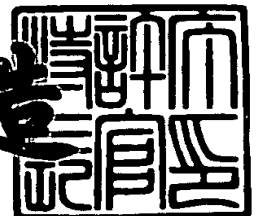
Applicant(s):

株式会社日立製作所

2001年 7月27日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3065341

【書類名】 特許願

【整理番号】 K00018841

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区鹿島田 8 9 0 番地 株式会社日立製作所 オープンソリューション事業部内

【氏名】 松本 匡孝

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区鹿島田 8 9 0 番地 株式会社日立製作所 オープンソリューション事業部内

【氏名】 赤松 厚志

【特許出願人】

【識別番号】 000005108

【氏名又は名称】 株式会社日立製作所

【代理人】

【識別番号】 100083552

【弁理士】

【氏名又は名称】 秋田 収喜

【電話番号】 03-3893-6221

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 014579

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告コンテンツ提供方法及びその実施装置並びにその処理プログラムを記録した記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容をネットワークに接続された情報処理装置上で表示する広告コンテンツ提供方法であって、

登録者 I D、カテゴリ I D 及び広告内容を示す F A X 登録情報を広告主の F A X 装置から受信し、広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータの中で、前記 F A X 登録情報に記載されている登録者 I D 及びカテゴリ I D に対応した広告掲載契約者専用ページデータに前記広告内容の画像データを格納するステップと、

広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータに格納されている広告内容の送信要求を購読者側処理装置から広告運用／管理処理装置へ送信するステップと、購読者側処理装置から要求された広告内容を広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータから読み出して、要求元の購読者側処理装置へ送信するステップと、広告運用／管理処理装置から送信された広告内容を受信して購読者側処理装置の出力装置に出力するステップとを有することを特徴とする広告コンテンツ提供方法。

【請求項 2】 F A X 登録情報を受信した場合に、その F A X 登録情報中の登録者 I D で識別される広告主の F A X 装置へ当該 F A X 登録情報を返信することを特徴とする請求項 1 に記載された広告コンテンツ提供方法。

【請求項 3】 前記広告内容の画像データ中の文字を認識して文字データのみで構成された広告掲載契約者専用ページデータを生成し、前記広告内容の送信要求を送信した購読者側処理装置が携帯型の情報処理装置である場合に、前記生成した文字データのための広告掲載契約者専用ページデータを要求元の購読者側処理装置へ送信することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 のいずれかに記載された広告コンテンツ提供方法。

【請求項 4】 広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせを販売店側処理装置から広告運用／管理処理装置に送信するステップ

と、前記問い合わせを販売店側処理装置から受信して、広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページに広告掲載を行うことを契約した広告主の情報を示す広告掲載契約者情報を参照し、その広告掲載契約者情報で示された広告主の内、前記問い合わせを行った販売店が管轄する広告主の情報を読み出して、その読み出した広告主の情報を、当該販売店によって広告利用料の徴収が行われる広告主を示す徴収対象情報として販売店側処理装置に送信するステップと、前記徴収対象情報を広告運用／管理処理装置から受信して販売店側処理装置の出力装置に出力するステップと、

広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報を販売店側処理装置から広告運用／管理処理装置に送信するステップと、前記徴収済み情報を販売店側処理装置から受信して広告運用／管理処理装置の出力装置に出力するステップとを有することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載された広告コンテンツ提供方法。

【請求項 5】 F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容をネットワークに接続された情報処理装置上で表示する広告コンテンツ提供システムであって、

登録者 I D、カテゴリ I D 及び広告内容を示す F A X 登録情報を広告主の F A X 装置から受信し、広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータの中で、前記 F A X 登録情報に記載されている登録者 I D 及びカテゴリ I D に対応した広告掲載契約者専用ページデータに前記広告内容の画像データを格納する広告登録処理部と、

広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータに格納されている広告内容の送信要求を購読者側処理装置から広告運用／管理処理装置へ送信する広告内容要求処理部と、購読者側処理装置から要求された広告内容を広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータから読み出して、要求元の購読者側処理装置へ送信する広告内容送信処理部と、広告運用／管理処理装置から送信された広告内容を受信して購読者側処理装置の出力装置に出力する広告内容出力処理部とを備えることを特徴とする広告コンテンツ提供システム。

【請求項 6】 F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容をネットワークに接続された情報処理装置上で表示する広告運用／管理処理装置であって、

登録者 I D、カテゴリ I D 及び広告内容を示す F A X 登録情報を広告主の F A X 装置から受信し、広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータの中で、前記 F A X 登録情報に記載されている登録者 I D 及びカテゴリ I D に対応した広告掲載契約者専用ページデータに前記広告内容の画像データを格納する広告登録処理部と、

購読者側処理装置から要求された広告内容を広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータから読み出して、要求元の購読者側処理装置へ送信する広告内容送信処理部とを備えることを特徴とする広告運用／管理処理装置。

【請求項 7】 広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせを販売店に設置された販売店側処理装置から受信して、広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページに広告掲載を行うことを契約した広告主の情報示す広告掲載契約者情報を参照し、その広告掲載契約者情報で示された広告主の内、前記問い合わせを行った販売店が管轄する広告主の情報を読み出して、その読み出した広告主の情報を、当該販売店によって広告利用料の徴収が行われる広告主を示す徴収対象情報として販売店側処理装置に送信する徴収対象情報送信処理部と、

広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報を販売店側処理装置から受信して広告運用／管理処理装置の出力装置に出力する徴収済み情報出力処理部とを備えることを特徴とする請求項 6 に記載された広告運用／管理処理装置。

【請求項 8】 F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容をネットワークに接続された情報処理装置上で表示する購読者側処理装置であって、

広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータに格納されている広告内容の送信要求を購読者側処理装置から広告運用／管理処理装置へ送信する広告内容要求処理部と、広告運用／管理処理装置から送信された広告内容を受信して購読者側処理装置の出力装置に出力する広告内容出力処理部とを備えることを特徴とする購読者側処理装置。

【請求項 9】 F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容をネットワークに接続された情報処理装置上で表示する際の広告利用料の徴収を支援する販売店側処理装置であって、

広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせを販売店側処理装置から広告運用／管理処理装置に送信する徴収対象情報問い合わせ処理部と、前記徴収対象情報を広告運用／管理処理装置から受信して販売店側処理装置の出力装置に出力する徴収対象情報出力処理部と、広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報を販売店側処理装置から広告運用／管理処理装置に送信する徴収済み情報送信処理部とを備えることを特徴とする販売店側処理装置。

【請求項 1 0】 F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容をネットワークに接続された情報処理装置上で表示する広告運用／管理処理装置としてコンピュータを機能させる為のプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、

登録者 I D、カテゴリ I D 及び広告内容を示す F A X 登録情報を広告主の F A X 装置から受信し、広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータの中で、前記 F A X 登録情報に記載されている登録者 I D 及びカテゴリ I D に対応した広告掲載契約者専用ページデータに前記広告内容の画像データを格納する広告登録処理部と、購読者側処理装置から要求された広告内容を広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータから読み出して、要求元の購読者側処理装置へ送信する広告内容送信処理部としてコンピュータを機能させる為のプログラムを記録したことを特徴とする記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明はネットワークに接続された情報処理装置上で広告コンテンツを表示する広告コンテンツ提供システムに関し、特に F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容を示す画像データをインターネットに接続された情報処理装置上のホームページに登録して広告コンテンツの表示を行う広告コンテンツ提供システムに適用して有効な技術に関するものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来、スーパーの特売情報、イベント情報や求人情報等、その地域特有の情報を宣伝する場合には、その地域で配達されている新聞の折込ちらしが良く利用されている。その新聞の折込ちらしにより、その地域特有の情報を宣伝する場合に、予めその宣伝内容を決めて折込ちらしを作成しておき、新聞配達の際に新聞の中にそのちらしを折り込んで配達している。

【0003】

また、近年ではインターネットの発達に伴い、そのインターネットを利用した各種情報の発信も行われている。そのインターネットを利用した情報発信では、プロバイダと契約してホームページを開設し、そのホームページのディレクトリ上に情報発信を行う為の各種HTML(Hyper Text Markup Language)ファイルや画像ファイルを格納しておき、ブラウザ等からのアクセス要求を受付けて、そのファイルの内容をアクセス要求元の情報処理装置に表示させることにより、全世界に向けた情報発信が可能となっている。

【0004】

なお、インターネットを介して利用される、バナー広告付き情報提供システムでサイト訪問者のバナークリック率を向上させるインターネット上の情報提供方法およびプログラム記録媒体については、特開2000-194636号公報に記載されている。その概要は、バナー広告をクリックしないとサービスや情報の提供が受けられない情報提供方法を創出し、また、従来のWWWサーバから簡単に移植可能なプログラムを提供するものである。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

前記従来の新聞の折込ちらしを利用した地域特有の情報の宣伝では、予め折込ちらしを作成しておき、新聞配達時に新聞と共に配達してもらう必要がある為、その日のスーパーでの売れ行き状況に応じてタイムサービスを実施する等、当日に決められた情報を即座に消費者に伝えることはできないという問題がある。

【0006】

また前記インターネットを利用した情報発信では、ホームページの内容を更新することにより、いつでも情報の内容を変更することができるが、ホームページ

の内容を更新する為には、情報処理装置の操作に慣れた利用者が、HTMLの文法を理解した上でスキャナ等を用いて画像データを作成してホームページの内容を変更する必要がある為、コンピュータの使用方法に習熟していない、小さなスーパー等の広告主がインターネットを利用した情報発信を行うのは難しいという問題がある。

【 0 0 0 7 】

本発明の目的は上記問題を解決し、情報処理装置の複雑な操作を介すること無く、速報性の高い情報をネットワークに接続された情報処理装置上で提供することが可能な技術を提供することにある。

【 0 0 0 8 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、FAX装置から登録依頼の行われた広告内容をネットワークに接続された情報処理装置上で表示する広告コンテンツ提供システムであって、広告主のFAX装置から送信された広告内容を広告掲載契約者専用ページデータに格納して購読者側処理装置の出力装置に出力するものである。

【 0 0 0 9 】

本発明の広告コンテンツ提供システムにおいて、タイムサービスを実施する等の情報を発信しようとする場合には、その広告主を識別する為の登録者IDと、その広告のカテゴリを示すカテゴリIDと、その情報の内容を示す広告内容とを示すFAX登録情報を広告主のFAX装置から広告運用／管理処理装置に送信する。

【 0 0 1 0 】

広告運用／管理処理装置では、前記登録者ID、カテゴリID及び広告内容を示すFAX登録情報を広告主のFAX装置から受信し、その登録者IDが正規のものであるかどうかを確認した後、広告運用／管理処理装置に格納されている広告掲載契約者専用ページデータの内で、前記登録者ID及びカテゴリIDに対応したディレクトリ内にある広告掲載契約者専用ページデータに前記広告内容の画像データを格納する。

【 0 0 1 1 】

一方、前記の様にして広告掲載契約者専用ページデータに格納された広告内容を閲覧する購読者側の購読者側処理装置では、前記広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータに格納された広告内容の送信要求を購読者側処理装置から広告運用／管理処理装置へ送信する。

【 0 0 1 2 】

広告運用／管理処理装置は、購読者側処理装置から広告内容の送信要求を受信すると、その購読者側処理装置から要求された広告内容を広告掲載契約者専用ページデータから読み出して、要求元の購読者側処理装置へ送信する。

【 0 0 1 3 】

購読者側処理装置では、広告運用／管理処理装置から送信された広告内容を受信して購読者側処理装置の出力装置に表示し、購読者にその広告内容を提示する。

【 0 0 1 4 】

以上の様に本発明の広告コンテンツ提供システムによれば、広告主の F A X 装置から送信された広告内容を広告掲載契約者専用ページデータに格納して購読者側処理装置の出力装置に出力するので、情報処理装置の複雑な操作を介すること無く、速報性の高い情報をネットワークに接続された情報処理装置上で提供することが可能である。

【 0 0 1 5 】

【発明の実施の形態】

以下に新聞販売店によって開設されたホームページに F A X 装置から登録依頼の行われた広告内容を格納し、当該新聞販売店の新聞を購読する購読者に前記広告内容を提供の一実施形態の広告コンテンツ提供システムについて説明する。

【 0 0 1 6 】

図 1 は本実施形態の広告コンテンツ提供システムの概略構成を示す図である。図 1 に示す様に本実施形態の広告コンテンツ提供システムは、広告運用／管理処理装置 1 0 0 と、購読者側処理装置 1 0 1 と、販売店側処理装置 1 0 2 と、F A X 装置 1 0 3 とを有している。

【 0 0 1 7 】

広告運用／管理処理装置 1 0 0 は、広告主の F A X 装置 1 0 3 から登録依頼の行われた広告内容を、新聞販売店によって開設されたホームページ中の広告掲載契約者専用ページデータに格納し、当該新聞販売店の新聞を購読する購読者側の購読者側処理装置 1 0 1 へ送信して、広告主によって依頼された広告コンテンツをネットワーク上で提供する処理装置である。

【 0 0 1 8 】

購読者側処理装置 1 0 1 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページデータに格納されている広告内容の送信を要求し、その広告内容を広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信して出力処理装置である。

【 0 0 1 9 】

販売店側処理装置 1 0 2 は、広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報を広告運用／管理処理装置 1 0 0 に問い合わせ、徴収対象情報を受信して出力する処理装置である。F A X 装置 1 0 3 は、広告主を識別する為の登録者 I D と、その広告のカテゴリを示すカテゴリ I D と、その情報の内容を示す広告内容とを示す F A X 登録情報を広告運用／管理処理装置 1 0 0 へ送信する装置である。

【 0 0 2 0 】

図 2 は本実施形態の広告運用／管理処理装置 1 0 0 の概略構成を示す図である。図 2 に示す様に本実施形態の広告運用／管理処理装置 1 0 0 は、CPU 2 0 1 と、メモリ 2 0 2 と、磁気ディスク装置 2 0 3 と、入力装置 2 0 4 と、出力装置 2 0 5 と、CD-ROM 装置 2 0 6 と、通信装置 2 0 7 と、広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 と、広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 とを有している。

【 0 0 2 1 】

CPU 2 0 1 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 全体の動作を制御する装置である。メモリ 2 0 2 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 全体の動作を制御する際にその為の各種処理プログラムやデータをロードする記憶装置である。

【 0 0 2 2 】

磁気ディスク装置 2 0 3 は、前記各種処理プログラムやデータを格納しておく

記憶装置である。入力装置 2 0 4 は、ネットワーク上で広告コンテンツを表示する為の各種入力を行う装置である。出力装置 2 0 5 は、ネットワーク上での広告コンテンツの表示に伴う各種出力を行う装置である。

【 0 0 2 3 】

CD-ROM 装置 2 0 6 は、前記各種処理プログラムを記録した CD-ROM の内容を読み出す装置である。通信装置 2 0 7 は、インターネットやイントラネット等のネットワークを介して他の処理装置との通信を行い、広告主の FAX 装置 1 0 3 から送信された FAX 登録情報を受信する装置である。

【 0 0 2 4 】

広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページに広告掲載を行うことを契約した広告主の登録者 ID 等の情報を示す広告掲載契約者情報を格納するデータベースである。広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 は、広告主の FAX 装置 1 0 3 から送信された広告内容を示す画像データまたはその画像データ中の文字データである。

【 0 0 2 5 】

また広告運用／管理処理装置 1 0 0 は、広告登録処理部 2 1 1 と、広告内容送信処理部 2 1 2 と、徴収対象情報送信処理部 2 1 3 と、徴収済み情報出力処理部 2 1 4 とを有している。

【 0 0 2 6 】

広告登録処理部 2 1 1 は、広告主を識別する為の登録者 ID と、その広告の属しているカテゴリを示すカテゴリ ID と、その情報の内容を示す広告内容とを示す FAX 登録情報を広告主の FAX 装置 1 0 3 から受信し、広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 の内で、前記 FAX 登録情報に記載されている登録者 ID 及びカテゴリ ID に対応した広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 中に前記広告内容の画像データまたはその画像データ中の文字データを格納する処理部である。

【 0 0 2 7 】

広告内容送信処理部 2 1 2 は、購読者側処理装置 1 0 1 から要求された広告内容を広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 か

ら読み出して、要求元の購読者側処理装置 1 0 1 へ送信する処理部である。

【 0 0 2 8 】

徴収対象情報送信処理部 2 1 3 は、広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせを販売店に設置された販売店側処理装置 1 0 2 から受信して、広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 中の広告掲載契約者情報を参照し、その広告掲載契約者情報で示された広告主の内、前記問い合わせを行った販売店が管轄する広告主の情報を読み出して、その読み出した広告主の情報を、当該販売店によって広告利用料の徴収が行われる広告主を示す徴収対象情報として販売店側処理装置 1 0 2 に送信する処理部である。

【 0 0 2 9 】

徴収済み情報出力処理部 2 1 4 は、広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報を販売店側処理装置 1 0 2 から受信して広告運用／管理処理装置 1 0 0 の出力装置 2 0 5 に出力する処理部である。

【 0 0 3 0 】

広告運用／管理処理装置 1 0 0 を広告登録処理部 2 1 1、広告内容送信処理部 2 1 2、徴収対象情報送信処理部 2 1 3 及び徴収済み情報出力処理部 2 1 4 として機能させる為のプログラムは、C D - R O M 等の記録媒体に記録され磁気ディスク等に格納された後、メモリにロードされて実行されるものとする。なお前記プログラムを記録する記録媒体は C D - R O M 以外の他の記録媒体でも良い。

【 0 0 3 1 】

図 3 は本実施形態の購読者側処理装置 1 0 1 の概略構成を示す図である。図 3 に示す様に本実施形態の購読者側処理装置 1 0 1 は、C P U 3 0 1 と、メモリ 3 0 2 と、磁気ディスク装置 3 0 3 と、入力装置 3 0 4 と、出力装置 3 0 5 と、C D - R O M 装置 3 0 6 と、通信装置 3 0 7 とを有している。

【 0 0 3 2 】

C P U 3 0 1 は、購読者側処理装置 1 0 1 全体の動作を制御する装置である。メモリ 3 0 2 は、購読者側処理装置 1 0 1 全体の動作を制御する際にその為の各種処理プログラムやデータをロードする記憶装置である。

【 0 0 3 3 】

磁気ディスク装置 3 0 3 は、前記各種処理プログラムやデータを格納しておく記憶装置である。入力装置 3 0 4 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 に格納されている広告内容を表示する為の各種入力を行う装置である。

【 0 0 3 4 】

出力装置 3 0 5 は、前記広告内容の表示に伴う各種出力を行う装置である。C D - R O M 装置 3 0 6 は、前記各種処理プログラムを記録した C D - R O M の内容を読み出す装置である。通信装置 3 0 7 は、インターネットやイントラネット等のネットワークを介して他の処理装置との通信を行う装置である。

【 0 0 3 5 】

また購読者側処理装置 1 0 1 は、広告内容要求処理部 3 1 1 と、広告内容出力処理部 3 1 2 とを有している。

【 0 0 3 6 】

広告内容要求処理部 3 1 1 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 に格納されている広告内容の送信要求を購読者側処理装置 1 0 1 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 へ送信する処理部である。広告内容出力処理部 3 1 2 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 から送信された広告内容を受信して購読者側処理装置 1 0 1 の出力装置 3 0 5 に出力する処理部である。

【 0 0 3 7 】

購読者側処理装置 1 0 1 を広告内容要求処理部 3 1 1 及び広告内容出力処理部 3 1 2 として機能させる為のプログラムは、C D - R O M 等の記録媒体に記録され磁気ディスク等に格納された後、メモリにロードされて実行されるものとする。なお前記プログラムを記録する記録媒体は C D - R O M 以外の他の記録媒体でも良い。

【 0 0 3 8 】

図 4 は本実施形態の販売店側処理装置 1 0 2 の概略構成を示す図である。図 4 に示す様に本実施形態の販売店側処理装置 1 0 2 は、C P U 4 0 1 と、メモリ 4 0 2 と、磁気ディスク装置 4 0 3 と、入力装置 4 0 4 と、出力装置 4 0 5 と、C D - R O M 装置 4 0 6 と、通信装置 4 0 7 とを有している。

【 0 0 3 9 】

CPU 4 0 1 は、販売店側処理装置 1 0 2 全体の動作を制御する装置である。
メモリ 4 0 2 は、販売店側処理装置 1 0 2 全体の動作を制御する際にその為の各種処理プログラムやデータをロードする記憶装置である。

【 0 0 4 0 】

磁気ディスク装置 4 0 3 は、前記各種処理プログラムやデータを格納しておく記憶装置である。入力装置 4 0 4 は、広告利用料の徴収を支援する為の各種入力を行う装置である。出力装置 4 0 5 は、広告利用料の徴収支援に伴う各種出力を行う装置である。

【 0 0 4 1 】

CD-ROM 装置 4 0 6 は、前記各種処理プログラムを記録した CD-ROM の内容を読み出す装置である。通信装置 4 0 7 は、インターネットやイントラネット等のネットワークを介して他の処理装置との通信を行う装置である。

【 0 0 4 2 】

また販売店側処理装置 1 0 2 は、徴収対象情報問い合わせ処理部 4 1 1 と、徴収対象情報出力処理部 4 1 2 と、徴収済み情報送信処理部 4 1 3 とを有している。

【 0 0 4 3 】

徴収対象情報問い合わせ処理部 4 1 1 は、広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報の問い合わせを販売店側処理装置 1 0 2 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 に送信する処理部である。徴収対象情報出力処理部 4 1 2 は、前記徴収対象情報を広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信して販売店側処理装置 1 0 2 の出力装置 4 0 5 に出力する処理部である。徴収済み情報送信処理部 4 1 3 は、広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報を販売店側処理装置 1 0 2 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 に送信する処理部である。

【 0 0 4 4 】

販売店側処理装置 1 0 2 を徴収対象情報問い合わせ処理部 4 1 1、徴収対象情報出力処理部 4 1 2 及び徴収済み情報送信処理部 4 1 3 として機能させる為のプログラムは、CD-ROM 等の記録媒体に記録され磁気ディスク等に格納された

後、メモリにロードされて実行されるものとする。なお前記プログラムを記録する記録媒体はCD-ROM以外の他の記録媒体でも良い。

【0045】

図5は本実施形態の広告登録処理の処理手順を示すフローチャートである。図5に示す様に広告運用／管理処理装置100の広告登録処理部211は、広告主を識別する為の登録者IDと、その広告のカテゴリを示すカテゴリIDと、その情報の内容を示す広告内容とを示すFAX登録情報を広告主のFAX装置103から受信し、広告運用／管理処理装置100の広告掲載契約者専用ページデータ209の中で、前記FAX登録情報に記載されている登録者ID及びカテゴリIDに対応した広告掲載契約者専用ページデータ209中に前記広告内容の画像データまたはその画像データ中の文字データを格納する処理を行う。

【0046】

本実施形態の広告コンテンツ提供システムにおいて、その日のスーパーでの売れ行き状況に応じてタイムサービスを実施する等の情報を発信しようとする場合、広告主は、その広告主を識別する為の登録者IDと、その広告のカテゴリを示すカテゴリIDと、その情報の内容を示す広告内容とをFAX登録用紙に記入し、そのFAX登録用紙を広告主のFAX装置103から広告運用／管理処理装置100に送信する。

【0047】

ステップ501で広告運用／管理処理装置100の広告登録処理部211は、登録者ID、カテゴリID及び広告内容を示すFAX登録情報を通信装置207によって広告主のFAX装置103から受信しているかどうかを調べ、FAX登録情報を受信している場合にはステップ502へ進む。

【0048】

ステップ502では、前記受信したFAX登録情報中の登録者ID及びカテゴリIDを認識して読み出し、ステップ503では、前記読み出した登録者IDが広告掲載契約者情報データベース208に記録されている登録者IDと一致するかどうかを調べ、一致する場合にはステップ504へ進む。

【0049】

ステップ504では、前記登録者IDで識別される広告主のFAX番号を広告掲載契約者情報データベース208から読み出し、そのFAX番号宛てのFAX装置103へ当該FAX登録情報を返信して、そのFAX登録情報によって当該広告主の広告内容が変更されることをその広告主に通知する。この様に本実施形態では、FAX登録情報を返信して広告内容の変更が行われることを広告主に通知しているので、FAX登録情報にミスがあった場合や、広告主以外の第三者によってFAX登録情報が送信された場合に、これを広告主に知らせることが可能である。

【0050】

ステップ505では、前記受信したFAX登録情報中の広告内容を識別する為の枠を認識し、その枠内にある画像データを抽出して、その画像データを表示する為のHTMLファイルを生成する。ステップ506では、前記抽出した画像データ中の文字を認識して文字データを抽出し、その文字データを表示する為のHTMLファイルを生成する。

【0051】

ステップ507では、ステップ502で認識した登録者ID及びカテゴリIDに対応するディレクトリにアクセスし、ステップ505で抽出した画像データ及びそのステップで生成したHTMLファイルと、ステップ506で抽出した文字データ及びそのステップで生成したHTMLファイルとを、前記ディレクトリ内の広告掲載契約者専用ページデータ209として格納する。

【0052】

ステップ508では、ステップ506で抽出した文字データを格納したメール文を生成して当該広告内容の購読者に電子メールを送付し、購読者に広告内容の更新が行われたことを知らせる。

【0053】

またステップ502で読み出した登録者IDが広告掲載契約者情報データベース208に記録されている登録者IDと一致するかどうかをステップ503で調べた結果、一致しない場合にはステップ509へ進み、そのFAX登録情報を破棄する。

【 0 0 5 4 】

図 6 は本実施形態の広告内容の一例を示す図である。図 6 に示す様に本実施形態では、前記受信した F A X 登録情報中から広告内容を示す画像データを抽出した後、その画像データ中の文字を認識して文字データを抽出しており、画像データはデスクトップ型等の表示画面の大きい情報処理装置での広告内容の表示に用いられ、また文字データは、携帯電話等の表示画面の小さい情報処理装置での広告内容の表示や電子メールに用いられる。

【 0 0 5 5 】

図 7 は本実施形態の広告内容表示処理の処理手順を示すフローチャートである。図 7 に示す様に購読者側処理装置 1 0 1 の広告内容要求処理部 3 1 1 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 に格納されている広告内容の送信要求を購読者側処理装置 1 0 1 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 へ送信する処理を行い、広告内容出力処理部 3 1 2 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 から送信された広告内容を受信して購読者側処理装置 1 0 1 の出力装置 3 0 5 に出力する処理を行う。

【 0 0 5 6 】

ステップ 7 0 1 で購読者側処理装置 1 0 1 の広告内容要求処理部 3 1 1 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 に開設されている新聞販売店のホームページへネットワークを介してアクセスし、その新聞販売店のホームページの広告内容を閲覧する為のログインページを広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信して出力装置 3 0 5 に表示し、ステップ 7 0 2 では、購読者 I D とパスワードの入力を購読者から受付けて広告運用／管理処理装置 1 0 0 に送信する。

【 0 0 5 7 】

ステップ 7 0 3 では、その新聞販売店のホームページに掲載されている広告内容のカテゴリを選択する為のメニューページを広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信しているかどうかを調べ、メニューページを受信している場合にはステップ 7 0 4 へ進む。

【 0 0 5 8 】

ステップ 7 0 4 では、広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信したメニューペ

ージの内容を出力装置 3 0 5 に表示し、ステップ 7 0 5 では、メニューの選択を購読者から受付けて、その選択された内容を、購読者側処理装置 1 0 1 が携帯電話等の携帯型の情報処理装置であるかどうかを示す処理装置識別情報と共に広告運用／管理処理装置 1 0 0 へ送信する。

【 0 0 5 9 】

ステップ 7 0 6 で広告内容出力処理部 3 1 2 は、画像データにより広告内容を示す HTML ファイルまたは文字データのみで広告内容を示す HTML ファイルを広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信しているかどうかを調べ、広告内容を受信している場合にはステップ 7 0 7 へ進む。

【 0 0 6 0 】

ステップ 7 0 7 では、広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信した、画像データにより広告内容を示す HTML ファイルまたは文字データのみで広告内容を示す HTML ファイルを購読者側処理装置 1 0 1 の出力装置 3 0 5 に出力する。

【 0 0 6 1 】

図 8 は本実施形態のメニュー表示の一例を示す図である。図 8 に示す様に本実施形態では、A 地区の新聞販売店のホームページに、生鮮野菜等のカテゴリの広告内容を広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 として格納しており、それぞれのメニュー項目を選択することにより、購読者は広告内容を閲覧することができる。

【 0 0 6 2 】

図 9 は本実施形態の広告内容送信処理の処理手順を示すフローチャートである。図 9 に示す様に広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告内容送信処理部 2 1 2 は、購読者側処理装置 1 0 1 から要求された広告内容を広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告掲載契約者専用ページデータ 2 0 9 から読み出して、要求元の購読者側処理装置 1 0 1 へ送信する処理を行う。

【 0 0 6 3 】

ステップ 9 0 1 で広告運用／管理処理装置 1 0 0 の広告内容送信処理部 2 1 2 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 に開設されている新聞販売店のホームページへネットワークを介して購読者側処理装置 1 0 1 からのアクセスが行われている

かどうかを調べ、購読者側処理装置 1 0 1 からのアクセスが行われている場合にはステップ 9 0 2 へ進む。

【 0 0 6 4 】

ステップ 9 0 2 では、その新聞販売店のホームページの広告内容を閲覧する為のログインページを購読者側処理装置 1 0 1 に送信する。ステップ 9 0 3 では、購読者側処理装置 1 0 1 から送信された購読者 I D とパスワードを受信してステップ 9 0 4 に進み、ステップ 9 0 4 では、前記受信した購読者 I D とパスワードが正規のものであるかどうかを確かめる認証処理を行って、その購読者 I D とパスワードが正規のものである場合にはステップ 9 0 5 へ進む。

【 0 0 6 5 】

ステップ 9 0 5 では、その新聞販売店のホームページに掲載されている広告内容のカテゴリを選択する為のメニューページを購読者側処理装置 1 0 1 へ送信する。ステップ 9 0 6 では、メニューの選択内容と、その購読者側処理装置 1 0 1 が携帯型の情報処理装置であるかどうかを示す処理装置識別情報とを購読者側処理装置 1 0 1 から受信する。

【 0 0 6 6 】

ステップ 9 0 7 では、前記受信した処理装置識別情報の内容を参照して、そのメニューの選択内容を送信した購読者側処理装置 1 0 1 が携帯型の情報処理装置であるかどうかを調べ、購読者側処理装置 1 0 1 が携帯型の情報処理装置ではない場合にはステップ 9 0 8 へ進み、購読者側処理装置 1 0 1 が携帯型の情報処理装置である場合にはステップ 9 0 9 へ進む。

【 0 0 6 7 】

ステップ 9 0 8 では、前記メニューの選択内容に対応するディレクトリにアクセスし、図 5 のステップ 5 0 5 で抽出した画像データ及びそのステップで生成した HTML ファイルを購読者側処理装置 1 0 1 へ送信する。またステップ 9 0 9 では、前記メニューの選択内容に対応するディレクトリにアクセスし、ステップ 5 0 6 で抽出した文字データ及びそのステップで生成した HTML ファイルを購読者側処理装置 1 0 1 へ送信する。

【 0 0 6 8 】

また、ステップ 9 0 3 で受信した購読者 I D とパスワードが正規のものであるかどうかを確かめる認証処理をステップ 9 0 4 で行った結果、その購読者 I D とパスワードが正規のものではない場合にはステップ 9 1 0 へ進み、アクセスを拒否するページを購読者側処理装置 1 0 1 へ送信する。

【 0 0 6 9 】

本実施形態では、広告運用／管理処理装置 1 0 0 で提供される広告の広告料金の徴収を販売店で行う際に、その広告利用料の徴収を支援する処理を行う。

【 0 0 7 0 】

図 1 0 は本実施形態の徴収対象情報問い合わせ処理の処理手順を示すフローチャートである。図 1 0 に示す様に販売店側処理装置 1 0 2 の徴収対象情報問い合わせ処理部 4 1 1 は、広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせを販売店側処理装置 1 0 2 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 に送信する処理を行い、徴収対象情報出力処理部 4 1 2 は、前記徴収対象情報を広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信して販売店側処理装置 1 0 2 の出力装置 4 0 5 に出力する処理を行う。

【 0 0 7 1 】

ステップ 1 0 0 1 で販売店側処理装置 1 0 2 の徴収対象情報問い合わせ処理部 4 1 1 は、販売店側処理装置 1 0 2 を操作する利用者からの操作指示内容の入力を受付け、ステップ 1 0 0 2 では、広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせ指示が行われたかどうかを調べ、徴収対象情報情報の問い合わせ指示が行われた場合にはステップ 1 0 0 3 へ進む。

【 0 0 7 2 】

ステップ 1 0 0 3 では、その販売店を識別する為の販売店識別情報と共に前記徴収対象情報情報の問い合わせを販売店側処理装置 1 0 2 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 に送信する。

【 0 0 7 3 】

ステップ 1 0 0 4 で徴収対象情報出力処理部 4 1 2 は、広告運用／管理処理装置 1 0 0 から徴収対象情報情報を受信しているかどうかを調べ、徴収対象情報情報を受信している場合にはステップ 1 0 0 5 へ進む。

【 0 0 7 4 】

ステップ 1 0 0 5 では、広告運用／管理処理装置 1 0 0 から受信した徴収対象情報情報を参照し、広告利用料の徴収対象となる広告主の情報を販売店側処理装置 1 0 2 の出力装置 4 0 5 に出力する。

【 0 0 7 5 】

図 1 1 は本実施形態の徴収対象情報送信処理の処理手順を示すフローチャートである。図 1 1 に示す様に広告運用／管理処理装置 1 0 0 の徴収対象情報送信処理部 2 1 3 は、広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせを販売店に設置された販売店側処理装置 1 0 2 から受信して、広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 中の広告掲載契約者情報を参照し、その広告掲載契約者情報で示された広告主の内、前記問い合わせを行った販売店が管轄する広告主の情報を読み出して、その読み出した広告主の情報を、当該販売店によって広告利用料の徴収が行われる広告主を示す徴収対象情報として販売店側処理装置 1 0 2 に送信する処理を行う。

【 0 0 7 6 】

ステップ 1 1 0 1 で広告運用／管理処理装置 1 0 0 の徴収対象情報送信処理部 2 1 3 は、広告利用料の徴収対象となる広告主を示す徴収対象情報情報の問い合わせとその販売店を識別する為の販売店識別情報を販売店側処理装置 1 0 2 から受信しているかどうかを調べ、徴収対象情報情報の問い合わせを受信している場合にはステップ 1 1 0 2 へ進む。

【 0 0 7 7 】

ステップ 1 1 0 2 では、広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 中の広告掲載契約者情報レコードを読み出す。ステップ 1 1 0 3 では、前記読み出した広告掲載契約者情報レコード中の販売店識別情報が、ステップ 1 1 0 1 で受信した販売店識別情報と一致するかどうかを調べ、販売店識別情報が一致する場合にはステップ 1 1 0 4 へ進む。ステップ 1 1 0 4 では、その広告掲載契約者情報レコード中の広告主情報を徴収対象情報情報としてメモリ 2 0 2 内に保持し、ステップ 1 1 0 5 へ進む。

【 0 0 7 8 】

ステップ 1 1 0 5 では、広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 中の広告掲載契約者情報レコードが終了したかどうかを調べ、広告掲載契約者情報レコードが終了した場合にはステップ 1 1 0 6 へ進み、まだ広告掲載契約者情報レコードが終了していない場合にはステップ 1 1 0 2 へ戻る。ステップ 1 1 0 6 では、前記メモリ 2 0 2 内に保持していた徴収対象情報情報を販売店側処理装置 1 0 2 に送信する。

【 0 0 7 9 】

図 1 2 は本実施形態の徴収済み情報送信処理の処理手順を示すフローチャートである。図 1 2 に示す様に販売店側処理装置 1 0 2 の徴収済み情報送信処理部 4 1 3 は、広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報を販売店側処理装置 1 0 2 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 に送信する処理を行う。

【 0 0 8 0 】

ステップ 1 2 0 1 で販売店側処理装置 1 0 2 の徴収済み情報送信処理部 4 1 3 は、販売店側処理装置 1 0 2 を操作する利用者からの操作指示内容の入力を受付け、ステップ 1 2 0 2 では、広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報の送信指示が行われたかどうかを調べ、徴収済み情報の送信指示が行われた場合にはステップ 1 2 0 3 へ進む。ステップ 1 2 0 3 では、その販売店を識別する為の販売店識別情報と共に前記徴収済み情報を販売店側処理装置 1 0 2 から広告運用／管理処理装置 1 0 0 に送信する。

【 0 0 8 1 】

図 1 3 は本実施形態の徴収済み情報出力処理の処理手順を示すフローチャートである。図 1 3 に示す様に広告運用／管理処理装置 1 0 0 の徴収済み情報出力処理部 2 1 4 は、広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報を販売店側処理装置 1 0 2 から受信して広告運用／管理処理装置 1 0 0 の出力装置 2 0 5 に出力する処理を行う。

【 0 0 8 2 】

ステップ 1 3 0 1 で広告運用／管理処理装置 1 0 0 の徴収済み情報出力処理部 2 1 4 は、広告利用料の徴収が行われた広告主を示す徴収済み情報とその販売店を識別する為の販売店識別情報を販売店側処理装置 1 0 2 から受信しているかど

うかを調べ、徴収済み情報を受信している場合にはステップ 1 3 0 2 へ進む。

【 0 0 8 3 】

ステップ 1 3 0 2 では、広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 中の広告掲載契約者情報レコードを読み出す。ステップ 1 3 0 3 では、前記読み出した広告掲載契約者情報レコード中の販売店識別情報が、ステップ 1 3 0 1 で受信した販売店識別情報と一致するかどうかを調べ、販売店識別情報が一致する場合にはステップ 1 3 0 4 へ進む。ステップ 1 3 0 4 では、その広告掲載契約者情報レコード中にその月の広告利用料の徴収が行われたことを示す徴収済み情報を格納し、ステップ 1 3 0 5 へ進む。

【 0 0 8 4 】

ステップ 1 3 0 5 では、広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 中の広告掲載契約者情報レコードが終了したかどうかを調べ、広告掲載契約者情報レコードが終了した場合にはステップ 1 3 0 6 へ進み、まだ広告掲載契約者情報レコードが終了していない場合にはステップ 1 3 0 2 へ戻る。

【 0 0 8 5 】

ステップ 1 3 0 6 では、前記徴収済み情報を広告運用／管理処理装置 1 0 0 の出力装置 2 0 5 に表示し、徴収済み情報が広告掲載契約者情報データベース 2 0 8 に格納されたことを広告運用／管理処理装置 1 0 0 の利用者に知らせる。

【 0 0 8 6 】

以上説明した様に本実施形態の広告コンテンツ提供システムによれば、広告主の F A X 装置から送信された広告内容を広告掲載契約者専用ページデータに格納して購読者側処理装置の出力装置に出力するので、情報処理装置の複雑な操作を介すること無く、速報性の高い情報をネットワークに接続された情報処理装置上で提供することが可能である。

【 0 0 8 7 】

【発明の効果】

本発明によれば広告主の F A X 装置から送信された広告内容を広告掲載契約者専用ページデータに格納して購読者側処理装置の出力装置に出力するので、情報処理装置の複雑な操作を介すること無く、速報性の高い情報をネットワークに接

続された情報処理装置上で提供することが可能である。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本実施形態の広告コンテンツ提供システムの概略構成を示す図である。

【図 2】

本実施形態の広告運用／管理処理装置 1 0 0 の概略構成を示す図である。

【図 3】

本実施形態の購読者側処理装置 1 0 1 の概略構成を示す図である。

【図 4】

本実施形態の販売店側処理装置 1 0 2 の概略構成を示す図である。

【図 5】

本実施形態の広告登録処理の処理手順を示すフローチャートである。

【図 6】

本実施形態の広告内容の一例を示す図である。

【図 7】

本実施形態の広告内容表示処理の処理手順を示すフローチャートである。

【図 8】

本実施形態のメニュー表示の一例を示す図である。

【図 9】

本実施形態の広告内容送信処理の処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 0】

本実施形態の徴収対象情報問い合わせ処理の処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 1】

本実施形態の徴収対象情報送信処理の処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 2】

本実施形態の徴収済み情報送信処理の処理手順を示すフローチャートである。

【図 1 3】

本実施形態の徴収済み情報出力処理の処理手順を示すフローチャートである。

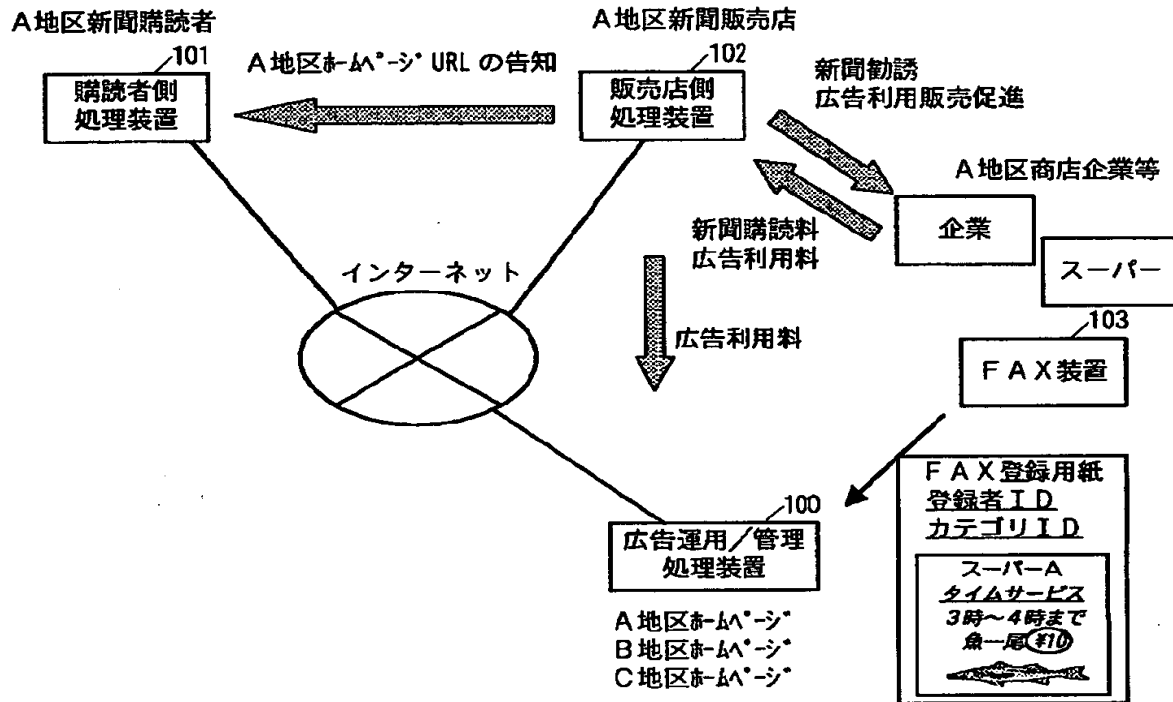
【符号の説明】

1 0 0 … 広告運用／管理処理装置、1 0 1 … 購読者側処理装置、1 0 2 … 販売店側処理装置、1 0 3 … FAX装置、2 0 1 … CPU、2 0 2 … メモリ、2 0 3 … 磁気ディスク装置、2 0 4 … 入力装置、2 0 5 … 出力装置、2 0 6 … CD-ROM装置、2 0 7 … 通信装置、2 0 8 … 広告掲載契約者情報データベース、2 0 9 … 広告掲載契約者専用ページデータ、2 1 1 … 広告登録処理部、2 1 2 … 広告内容送信処理部、2 1 3 … 徴収対象情報送信処理部、2 1 4 … 徴収済み情報出力処理部、3 0 1 … CPU、3 0 2 … メモリ、3 0 3 … 磁気ディスク装置、3 0 4 … 入力装置、3 0 5 … 出力装置、3 0 6 … CD-ROM装置、3 0 7 … 通信装置、3 1 1 … 広告内容要求処理部、3 1 2 … 広告内容出力処理部、4 0 1 … CPU、4 0 2 … メモリ、4 0 3 … 磁気ディスク装置、4 0 4 … 入力装置、4 0 5 … 出力装置、4 0 6 … CD-ROM装置、4 0 7 … 通信装置、4 1 1 … 徴収対象情報問い合わせ処理部、4 1 2 … 徴収対象情報出力処理部、4 1 3 … 徴収済み情報送信処理部。

【書類名】 図面

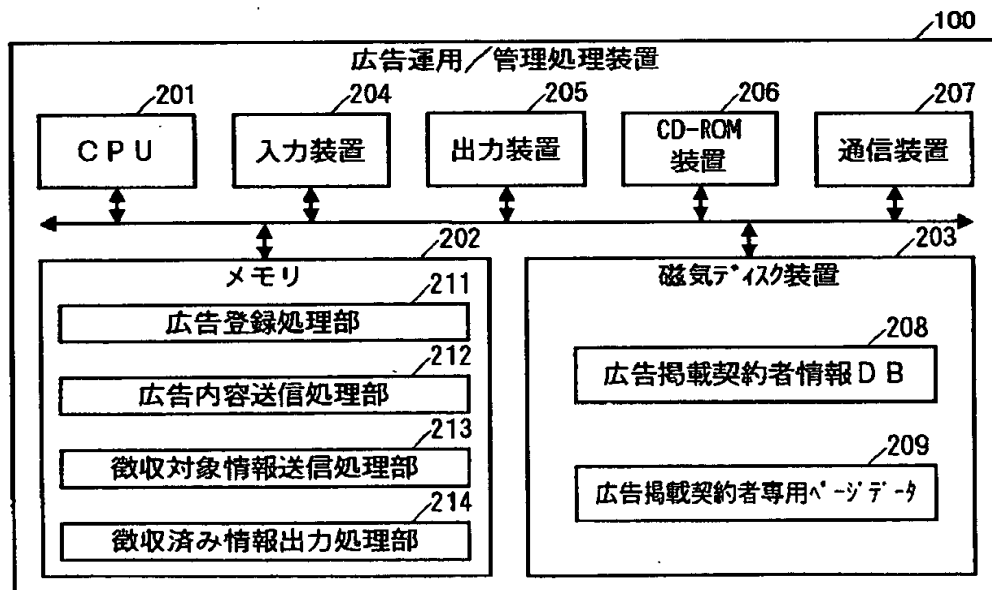
【図 1】

図 1



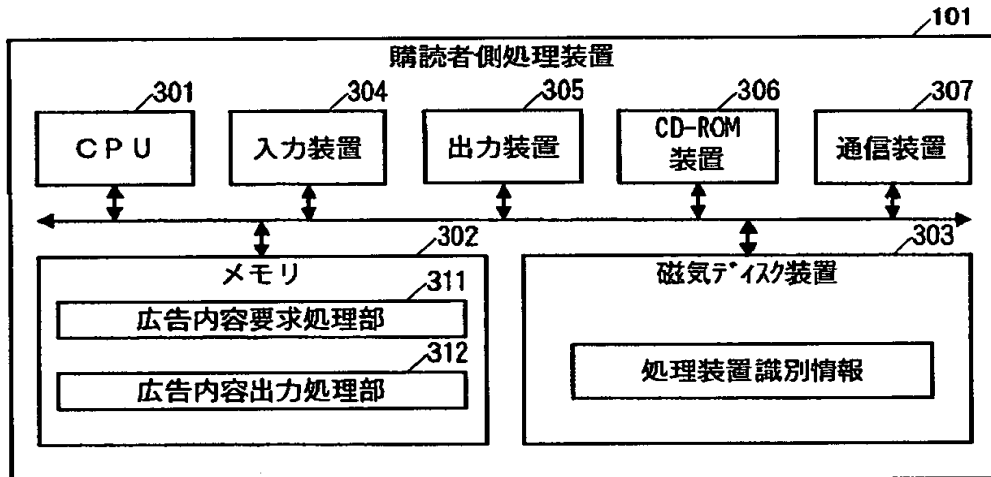
【図 2】

図 2



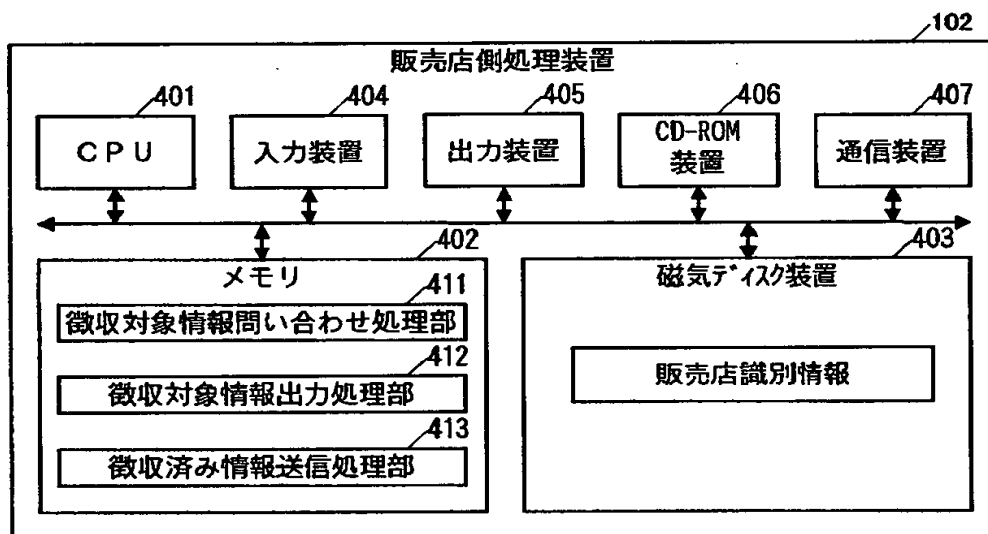
【図 3】

図 3



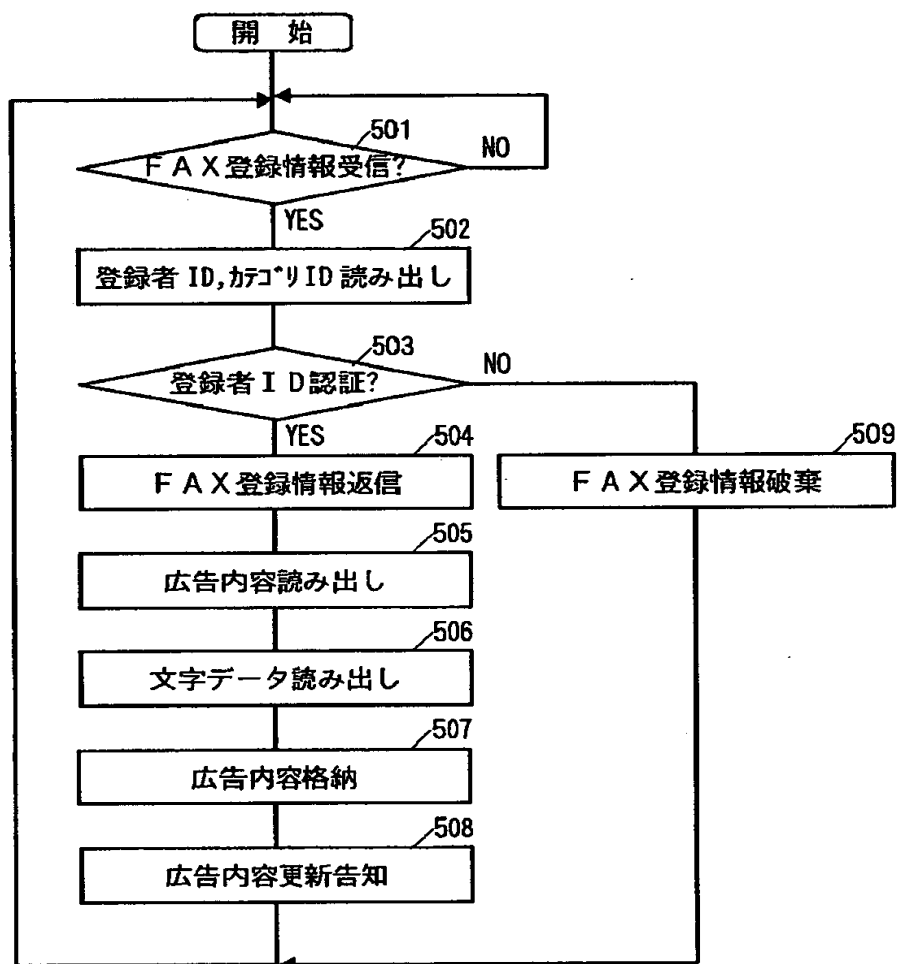
【図 4】

図 4



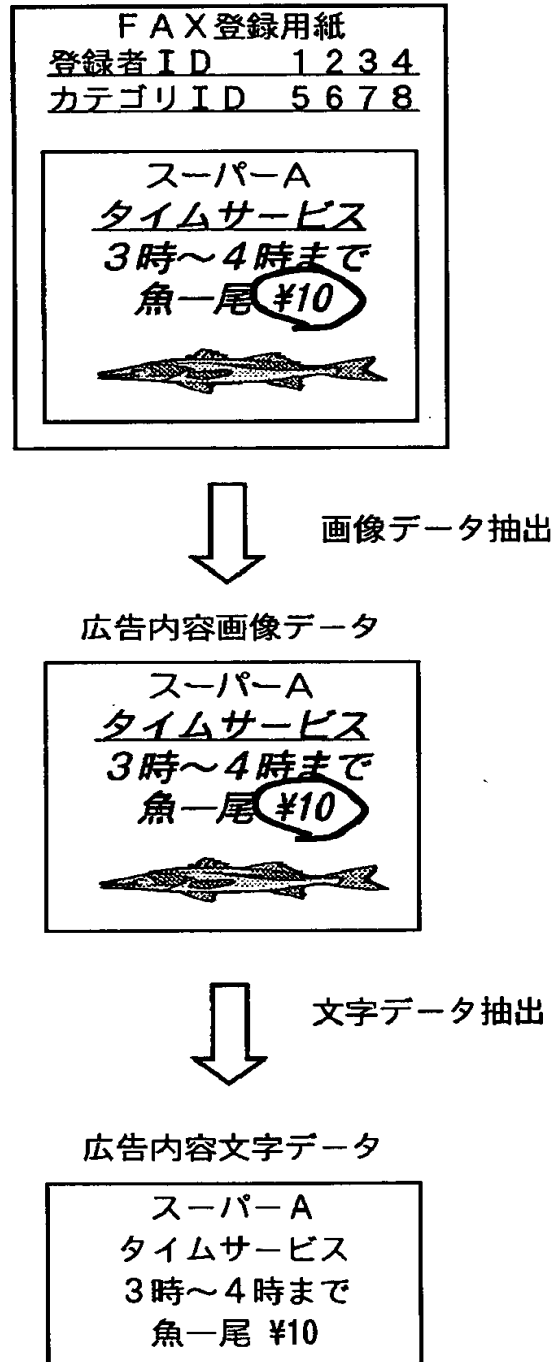
【図 5】

図 5



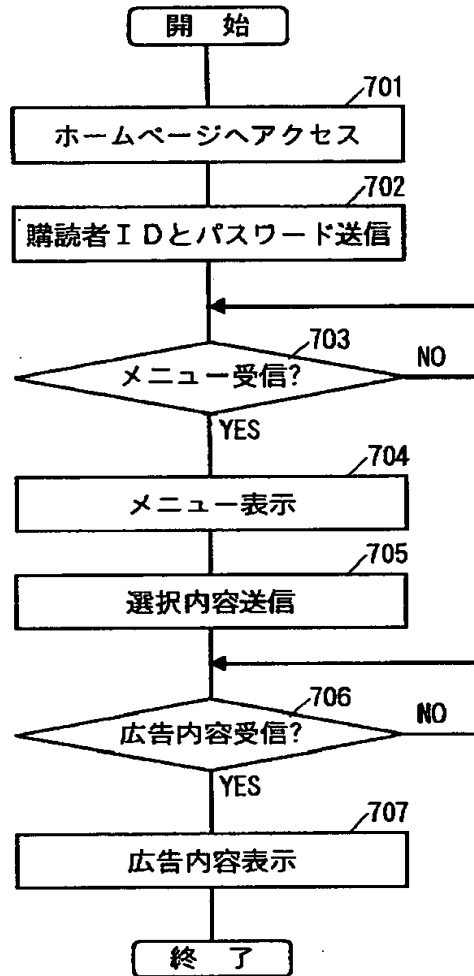
【図 6】

図 6



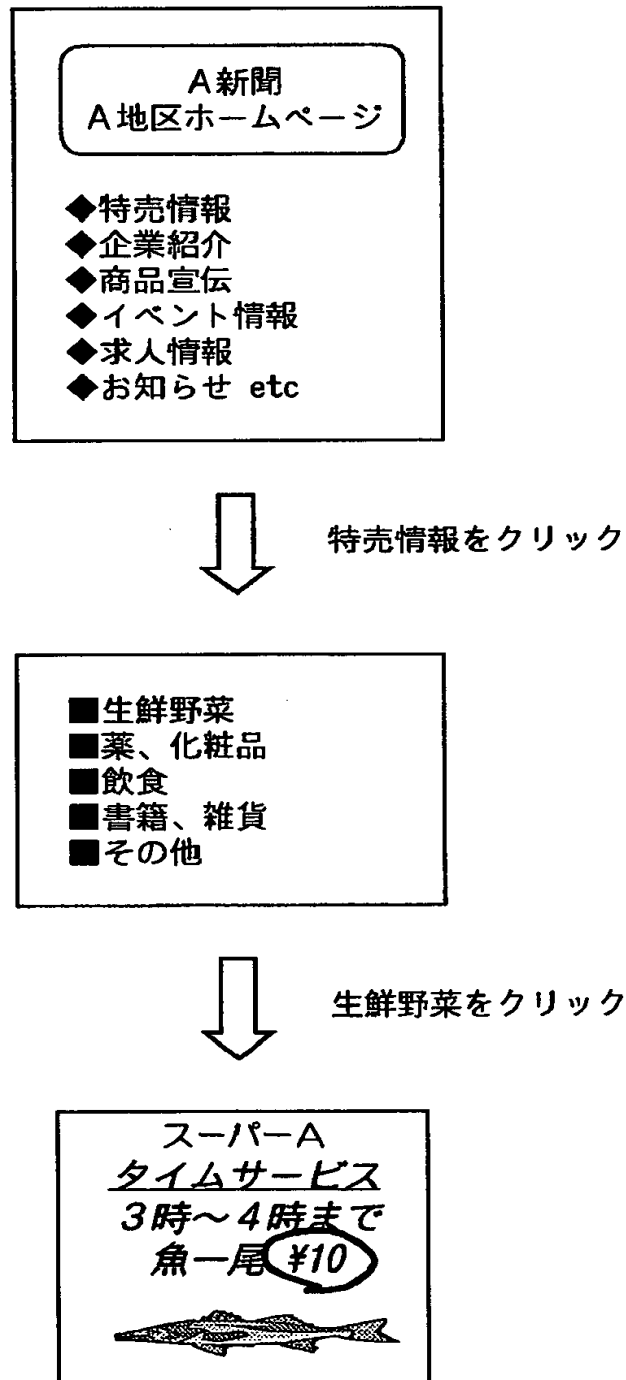
【図 7】

図 7



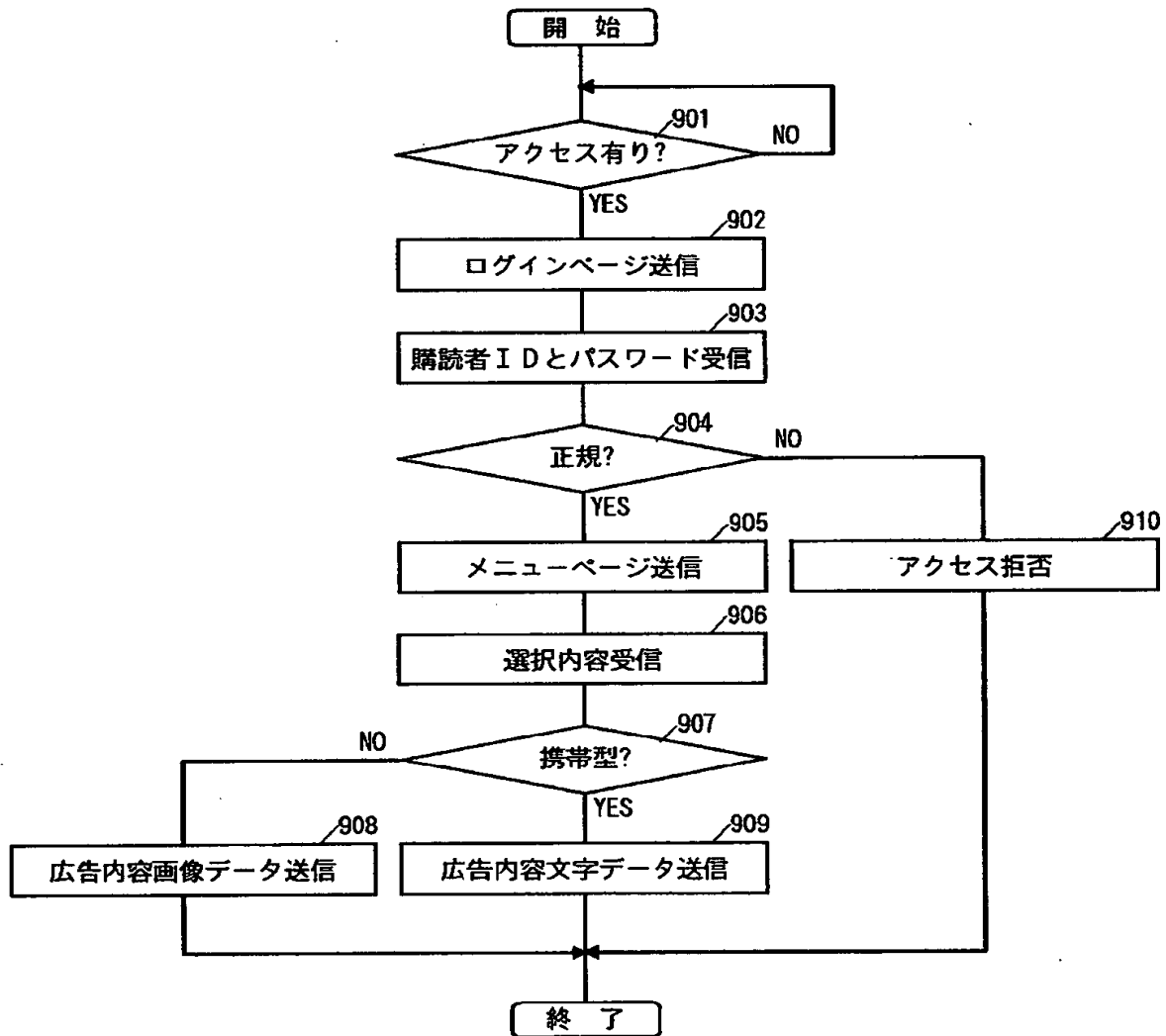
【図 8】

図 8



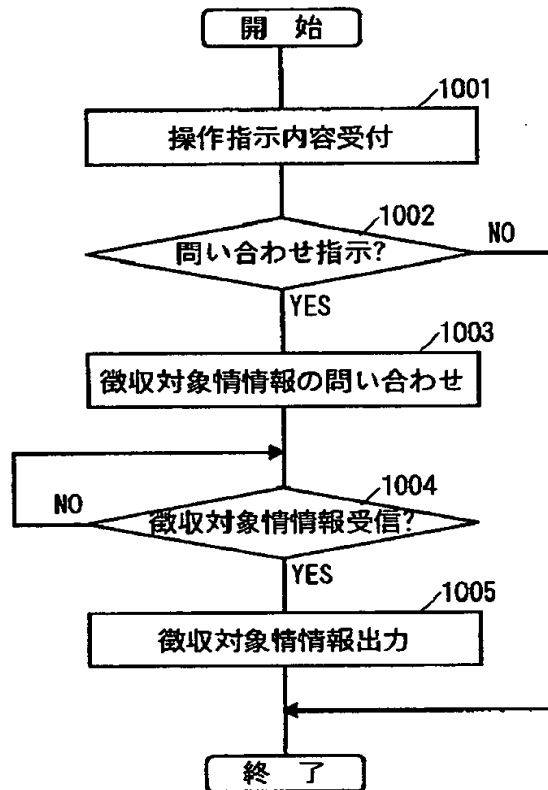
【図 9】

図 9



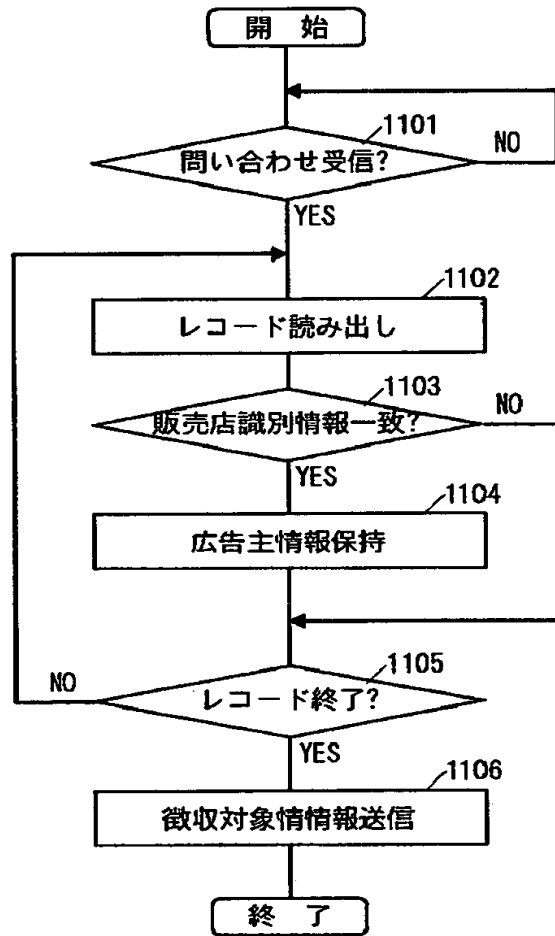
【図 1 0】

図 1.0



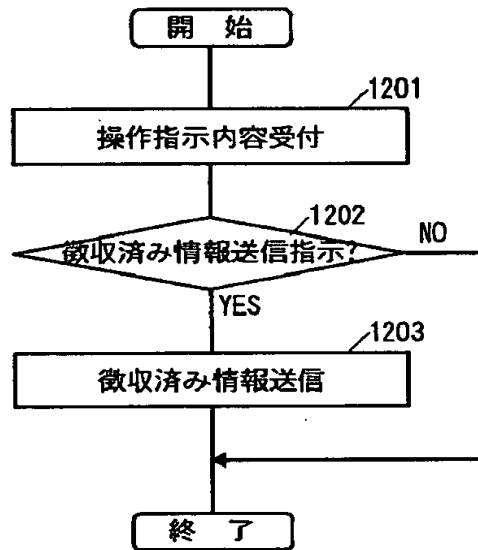
【図 1 1】

図 1 1



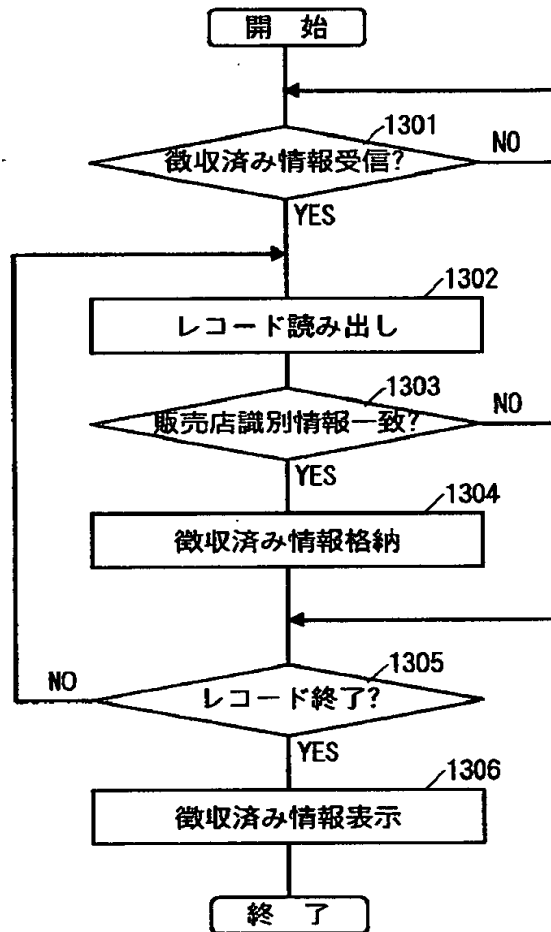
【図 1 2】

図 1 2



【図 1 3】

図 1 3



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 情報処理装置の複雑な操作を介すること無く、速報性の高い情報をネットワークに接続された情報処理装置上で提供することが可能な技術を提供する。

【解決手段】 登録者 I D、カテゴリ I D 及び広告内容を示す F A X 登録情報を広告主の F A X 装置から受信し、前記 F A X 登録情報に記載されている登録者 I D 及びカテゴリ I D に対応した広告掲載契約者専用ページデータに前記広告内容の画像データを格納するステップと、広告掲載契約者専用ページデータに格納されている広告内容の送信要求を購読者側処理装置から広告運用／管理処理装置へ送信するステップと、前記要求された広告内容を広告運用／管理処理装置の広告掲載契約者専用ページデータから読み出して、要求元の購読者側処理装置へ送信するステップと、前記送信された広告内容を受信して購読者側処理装置の出力装置に出力するステップとを有するものである。

【選択図】 図 1

特 2 0 0 0 - 3 3 2 3 8 8

認 定 ・ 付 加 情 報

特許出願の番号	特願 2 0 0 0 - 3 3 2 3 8 8
受付番号	5 0 0 0 1 4 0 9 2 2 5
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0 0 9 6
作成日	平成 1 2 年 1 1 月 1 日

< 認定情報・付加情報 >

【提出日】 平成12年10月31日

次頁無

特 2 0 0 0 - 3 3 2 3 8 8

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 5 1 0 8]

1. 変更年月日 1 9 9 0 年 8 月 3 1 日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都千代田区神田駿河台 4 丁目 6 番地
氏 名 株式会社日立製作所